

海外巡回健康相談ータイ (2020/2/6-13) バンコク、シラチャ

1) タイの巡回健康相談を実施(2/7-12)

2019年度最後、そしてJOMF最後となった海外巡回はタイ。2001年から実施していたJOMFの巡回健康相談、JOMF設立当初からの労働者健康福祉機構受託巡回健康相談(2008年度に終了)も含めれば35年続いた巡回健康相談事業が幕を閉じた。

今回のタイ巡回では、バンコクで日本人会主催の榊原先生による講演会と小児科・歯科相談会、シラチャでは日本人学校における歯科相談会と歯科授業(歯みがき教室)、たんぼぼ幼稚園とたけのこ幼稚園ー2つの日本人幼稚園で歯科健診を実施した。



タイ巡回実績

都市	主催・場所	スケジュール	医師	参加者数
バンコク (2/7, 8, 9)	タイ国日本人会 (於、サミティバート病院)	歯科相談会	田中先生、高橋先生	125
		小児科相談会	榊原先生、元田先生	54
		小児科講演会(2/7)	榊原先生	(61)
シラチャ (2/11, 12)	シラチャ日本人学校	歯科相談会(2/11, 12)	田中先生、高橋先生	32
		歯科授業(2/11) 1年生 (2/12) 2年生	田中先生 高橋先生	(90+保護者41) (87+保護者29)
	たんぼぼ幼稚園	歯科健診(2/11)	田中先生、高橋先生	31
	たけのこ幼稚園	歯科健診(2/12)	田中先生、高橋先生	72

参加者合計 314名

2) バンコク タイ国日本人会主催 小児科講演会(2/7)、小児科・歯科相談会(2/7, 8, 9)

- ・バンコクの講演会と相談会はタイ国日本人会(島田 厚 会長、熊本奈々子事務局長)の主催で行われた。
- ・会場は今年もサミティバート病院が提供くださった(日本人部 松尾高人ディレクター)。
- ・講演会では、小児科の榊原洋一先生が「子どもの生育環境とその発達への影響～海外で暮らすご家族へのメッセージ」について講演。
- ・小児科相談は榊原先生と元田先生、歯科相談は田中先生と昭和大学から参加した高橋先生が担当した。
- ・講演会・相談会の準備、受付と運営は今年も日本人会の「歯科・小児科相談ボランティア」の方々が対応くださった。



講演会

講演する榊原先生

会場のサミティバート病院
(右端:松尾ディレクター)日本人会主催の懇親会には島田会長、
熊本事務局長とボランティアの皆さんが参加講演会、小児科・歯科相談会を開催した3日間に
総勢12名のボランティアスタッフが協力してくれました

小児科相談(榊原先生)

小児科相談(元田先生)

歯科相談(田中先生)

高精度モニターで口内チェック

歯科相談(高橋先生)

高橋先生の丁寧でわかりやすい
説明は好評でした

3) シラチャ日本人学校 歯科相談会(2/11, 12)、歯科授業(2/11, 12)

- ・2月11日(火)と12日(水)は泰日協会学校シラチャ校[シラチャ日本人学校](校長 久光靖男 先生)で在校生ならびに保護者を対象とした歯科相談会を実施した。受入れ準備を担当くださったのは養護教諭の岡田明子先生。
- ・また、2月11日(火)の第4限と12日(水)の第6限には、1年生と2年生を対象に歯科授業を実施。合わせて70名の保護者が立ち会って、虫歯になりやすい・なりにくい体質のチェック、歯みがき・仕上げ磨きなどの指導を受けた。



歯科相談(田中先生)

歯科相談(高橋先生)

1年生歯科授業(田中先生)

2年生歯科授業(高橋先生)

関心の高い保護者が
大勢参加しました久光校長先生(左から2番目)と
養護担当の岡田先生(右端)

4) たんぽぽ幼稚園 歯科健診(2/11)、たけのこ幼稚園 歯科健診(2/12)

- ・シラチャでは2月11日(火)午後、たんぽぽ幼稚園(園長 中村浩平先生)で歯科健診を行った。
- ・また、2月12日(水)午前は、たけのこ幼稚園シラチャ(理事長 白糸真理先生)で歯科健診を実施。



たんぽぽ幼稚園①



たんぽぽ幼稚園②



たんぽぽ幼稚園③



たけのこ幼稚園①



たけのこ幼稚園②



たけのこ幼稚園③

5) 巡回医師プロフィール

【榊原洋一 先生】 小児科医

東京大学医学部卒、ベネッセ教育総合研究所常任顧問、お茶の水女子大学名誉教授、日本子ども学会理事長、チャイルドリサーチネット所長
 専門: 小児神経学、発達神経学、発達障害の臨床と脳科学
 著書: 「多動性障害児」(講談社+α新書)、「ADHDの医学」(学研)等



【元田玲奈 先生】 小児科医

東京大学医学部医学科卒業
 東京大学医学部附属病院、千葉西総合病院、鹿児島県徳之島徳洲会病院勤務、Institute of Molecular and Cell Biology, Singaporeにて基礎研究に従事し医学博士号取得。虎の門病院を経て、現在 シンガポールの日系クリニック院長



【田中健一 先生】 歯科医

東京医科歯科大学歯学部 卒業
 国際協力事業団(JICA) 派遣専門家(ブラジル)
 東北復興プロジェクト 埼玉医療チーム代表(2011年)
 北京天衛診療所 医療顧問
 西埼玉中央病院勤務



【高橋慎平 先生】 歯科医

2016年 昭和大学歯学部歯学科 卒業
 2017年 昭和大学大学院歯学研究科 入学
 昭和大学歯科病院 歯科医師卒後臨床研修
 2018年 昭和大学歯科病院 小児成育歯科学講座 入局



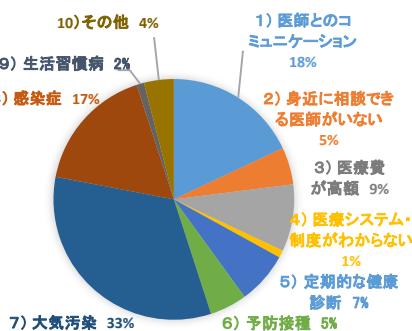
6) タイ医療事情

相談会に参加された方々へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。

タイのバンコクとシラチャで医療面において不安を感じている人は、バンコク93%(90名中84名)、シラチャ96%(121名中116名)。タイのバンコクとシラチャにおいて医療面に不安を感じている人の不安要因は、バンコク:1位-大気汚染(33%)、2位-医師とのコミュニケーション(18%)、3位-感染症(17%)。シラチャ:1位-大気汚染(30%)、2位-感染症(17%)、3位-医師とのコミュニケーション(15%)だった。大気汚染と感染症に対する懸念は依然として高まっており、タイ全体でみると大気汚染31%、感染症17%が医師とのコミュニケーション16%を上回っている。また、その他の懸念事項では現地の薬に関する懸念、子供の発達や健診に関する懸念などが増えている。

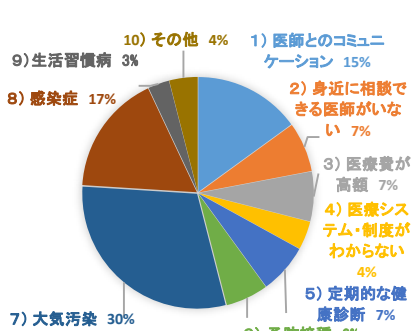
海外生活で不安に感じること <バンコク>

回答者数84(複数回答あり)



海外生活で不安に感じること <シラチャ>

回答者数116(複数回答あり)



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から日本人医師を巡回派遣して、健康相談会、講演会、歯科健診などを実施している。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・ウェブ掲示板による医療相談を受けたり、海外医療事情に関する講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容 - 海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.htm>